

脊髄腔造影検査を受けられる患者様へ

大植会 葛城病院 2025年5月
(患者様用)

手術内容: 脊髄腔造影検査

入院期間: 2日間

経過	検査前	検査後	検査翌日(退院日)
達成目標	検査の目的が言える	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である	痛みがコントロールできる 傷の状態が良好である
治療・処置	検査前に病衣に着替えます(病院で準備します) 指示されたお薬以外の貼付薬(湿布薬など)は外して下さい 点滴を行います(基本的に、右手)	点滴終了後、点滴を外します 	腰に貼っているテープを除去します 
検査		CT撮影 	
安静度	検査前の行動制限はありません 検査室へは、ストレッチャーで搬送させていただきます 	排泄以外は床上安静です ※安静の解除時間は看護師から説明をさせていただきます	制限はありません
検温	体温、脈拍、血圧等を測定させていただきます	適宜、体温、脈拍、血圧等を測定させていただきます	体温、脈拍、血圧等を測定させていただきます
食事	午前の検査: 朝食から絶飲食です 午後の検査: 朝食は「軽食」を召し上がって下さい ※朝食以降は絶飲食です 	検査終了1時間後から水分、食事を摂ることができます ※看護師から説明をさせていただきます	食事が出来ます ※指示された食事を提供します ※持ち込み食の摂取は医師の許可が必要です 
特別な栄養管理の必要性	有 ・ 無 (どちらかに○)	栄養計画: 医師の指示により、病状・状態にあった食事を提供します	
清潔	入浴、シャワーはできません 入れ歯や差し歯があれば外して下さい	入浴、シャワーはできません	制限はありません 
排泄	検査前に排泄を済ませて下さい	排泄時はふらつきがなければ、歩行でのトイレ移動が可能です ※初回は看護師が付き添います	制限はありません
看護計画	目標が達成できるよう援助します		
薬	朝食後のお薬は飲んで下さい ※糖尿病のお薬は飲まないで下さい 現在、飲まれているお薬の確認をさせていただきます 検査に影響を及ぼすお薬は中止とさせていただきます	中止薬の再開は、主治医の指示に従って下さい ※看護師から説明をさせていただきます 	
薬剤計画	薬の用法・用量・禁忌・相互作用などを確認し効果的な薬物治療が受けられるようにします		
家族説明	外来でお渡ししている書類を確認させていただきます	検査後にアレルギー症状(蕁麻疹、発疹、気分不良など)や低髄圧症状(頭痛、嘔気など)が出現する場合があります/ 症状出現時には直ぐに看護師にお知らせください 検査説明の日は看護師より、お伝えします	退院までに、「次回受診票」等をお渡しします
在宅復帰支援計画	退院後の希望と生活で心配なこと(介護・経済面)を伺います	介護保険や利用できるサービスを説明し、必要時に退院先・サービスの手配と一緒に進めます/退院前に計画を最終確認します	必要時に、退院後の支援(ケアマネジャーなど)に情報を渡し、スムーズな生活開始をサポートします
総合的な機能評価			

注1) 病状の変化、検査結果、または病院の空床状況によっては転室、転棟をお願いすることがあります。その節はご協力をお願いします。

注2) 病名などは現時点で考えられるもので、今後検査を進めていくに従って変わることもあります。

注3) 入院期間については現時点で予想されるもので病状により変わります。